

全国曹洞宗青年会

平成11年6月8日第三種郵便物認可(年4回 2・5・8・11月の5日発行)  
そうせい 第109号 平成12年 5月 5日発行

そうせい

No. 109



特集2000年提言  
有珠山噴火現地レポート

目 次

|  |    |
|--|----|
| ○2000年提言 慕古を語る「大自然の経巻に学ぶ」 栗谷良道 .....             | 1  |
| ○有珠山噴火現地レポート 押見俊哉 .....                          | 2  |
| ○お寺散策 秋葉山 圓通寺(名古屋市) .....                        | 3  |
| -秋葉大権現出現の霊場-                                     |    |
| ○2000年提言 環境講演「地球環境の実態を知る」④ 高木善之 .....            | 4  |
| ○2000年提言『禅文化学林』四国大会から<br>青年僧に望む ～心の癒し～ .....     | 6  |
| ○禅のつどい中央研修会講演<br>「今が大事」 -父、相田みつをを語る-③ 相田一人 ..... | 8  |
| ○仏教講座『観世音菩薩普門品』を読む 中野東禅 .....                    | 10 |
| ○阪神淡路大震災犠牲者 御菅地区慰霊法要が営まれる .....                  | 12 |
| ○花まつり子ども絵画展開催(愛知第一曹洞宗青年会) .....                  | 13 |
| ○インターネットの世界をのぞいてみよう!その11 .....                   | 14 |
| ○パソコン委員会だより<br>パソコン格闘記 ～画面が固まったときどうすればいいか～ ..... | 15 |
| ○授戒会研究委員会だより「授戒シンポジウムを開催します」 .....               | 16 |
| ○ボランティア研究委員会だより「カンボジア・ラオスへ絵本を届けよう」 .....         | 17 |
| ○管区だより 東海管区・静岡大会開催される「仏前結婚ってなーに」 .....           | 18 |
| 京都曹青会「道元禅師生誕800年を祝う」                             |    |
| 岡山・秋田曹青発「唯識の心と禅」発刊される .....                      | 19 |
| ○賛助会員御芳名 .....                                   | 20 |
| ○コラム   |    |
| ・会長が走る 荒木正昭 ③ .....                              | 24 |
| ・詩 おぐらみよこ  |    |



SUIUNDO

位は莊嚴5里

莊嚴仏具  
寺院建築  
仏壇

翠雲堂

本店 東京都台東区元浅草4-9-14 TEL03(3842)0201  
支店 稲荷町店・稲荷町駅前店・上野駅前店・等々力店  
砧店・横浜店・大宮店・船橋店・松戸工場

2000年環境提言

『慕古を語る』



# 「大自然の経巻に学ぶ」

私たちは大自然が語る大自然の言葉に早く気がつかなければならないのである。私たちは大自然の声に耳を傾け、大自然の経巻にこそ学ばなければならないのである。

曹洞宗総合研究センター 専任研究員 粟谷良道

いはゆる経巻は、  
尽十方界これなり。

古来より、仏道修行の場において「或従知識、或従経巻」という言葉が言い伝えられている。仏道修行には知識と経巻の両者に学ぶことが大切なのである。道元禪師も「正法眼蔵」「自証三昧」の巻において、

諸仏・七仏より、仏祖の正伝するところ、すなはち修証三昧なり。いはゆる或従知識・或従経巻なり、これはこれ仏祖の眼晴なり。

とお示しである。仏祖正伝の修証三昧とは、或従知識、或従経巻であると示されている。この或従知識と或従経巻こそが仏祖の眼睛であると言いつつおられるのである。知識と経巻の両者に学ぶことが如何に大切であるかを窺い知ることができる。

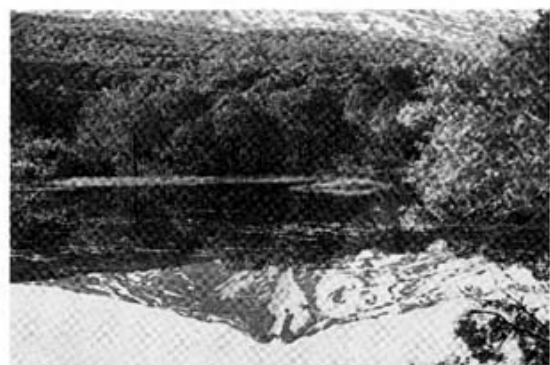
ここに言う経巻とは釈尊の教説が示されている書物のことであり、知識と経巻の両者に学ぶということは、書物だけではなく、知識としての正師に参じなければならぬことが示されているのである。

その経巻についてであるが、道元禪師は『正法眼蔵』『仏経』の巻に、

いはゆる経巻は、  
尽十方界これなり。  
経巻にあらざる時処なし。

とお示しである。このお示しによれば、尽十方界の全てが経巻であり、この世の全ての存在は経巻ということになる。これは如何なることを意味しているのであろうか。

道元禪師は、入宋求法の折、天童山の老典座と文字と弁道について問答を交わしたことが伝えられている。未だ文字の本当の意味を知らなかつたのである。しかし、その時の経験により、文字の本当の意味を知ることができたのである。道元禪師は、『仏経』の巻に、



人間は往々にして書物に書かれている文字のみを文字と考えているのであるが、人間が学ぶべき本当の文字は尽十方界が示す大自然の中にこそ映し出されていると言えるのである。大自然は、百草の文字、万木の文字、尽十方界の文字によって私たちに語りかけているのである。

私たちは大自然が語る大自然の言葉に早く気がつかなければならないのである。私たちは大自然の声に耳を傾け、大自然の経巻にこそ学ばなければならないのである。

仏道修行とは尽十方界の自己に気づくことであり、それは取りも直さず、尽十方界の経巻、大自然の経巻に学ぶことなのである。

粟谷良道

あるいは百草の文字をもちい、あるいは万木の文字をもちいる。このゆえに、尽十方界に森森として羅列せるは長・短・方・円、青・黄・赤・白、しかしながら経巻の文字なり、経巻の表面なり。とお示しになっている。文字には百草の文字があり、万木の文字があり、尽十方界の文字があると示されているのである。道元禪師が経巻を尽十方界と述べておられるのは、百草の文字、万木の文字、尽十方界の文字で書かれているからなのである。



# 有珠山噴火 現地レポート



北海道南西部の有珠山が噴火し、周辺地域に住む多くの方々が不安な避難生活を余儀なくされています。宗門寺院では4月5日現在5ヶ寺が被災された模様です。

この状況により、曹洞宗北海道青年会は会長白井応隆師、北海道第2宗務所青年会長押見俊哉師と他約10人の会員と共に現地に入り、曹洞宗北海道管区において第2宗務所が中心となり曹洞宗災害救援本部(仮称)が設置される運びとなる事を受け、曹北育もこの組織の一員として支援活動に加わる事となりました。



避難場所の引越作業、ボランティア

三月三十一日に有珠山が、二十三年ぶりに再噴火を起こした事態を踏まえて、被災地区(北海道第二宗務所第二教区)の青年部として、現時点(四月十六日)での取り組みについて簡単に御報告させて頂きます。

四月二日に、当教区青年部役員と曹洞宗北海道青年会役員とが共に伊達市役所内にある「有珠山福祉救援ボランティア活動現地対策本部」を訪ね、人的ボランティア派遣の団体登録を済ませ、ボランティア活動の申し出をいたしました。

この度の災害からは阪神大震災の時とは異なり、ボランティア活動を行う場合には事前に団体・個人の登録を先ずもって現地対策本部に申し立てはならなくなりました。

当教区青年部からは、対策本部からの依頼が今日まで5名あり、伊達市内の避難所にて荷物運び・話し相手等を行いました。

その後、避難指示解除や他ボランティア参加人員増加により、本部からの派遣依頼はありませんが、依頼があった場合即座に人員を派遣できる体制は整えております。

今後は、宗門としてボランティア活動に加わることになると思いますが、これからの噴火活動の状況により、「如何に活動すべきか、何が出来るか」を北海道青年会と緊密に連携しつつ模索し、即座に対応できるように努めて参りたいと考えております。

北海道第二宗務所第二教区青年部  
部長 押見俊哉

**有珠山噴火に伴う  
義援金のお願い**

避難生活が長期化するにつれ経済的、精神的な支援の必要性が増してくると思われれます。そこで曹北育としては先ず義援募金活動を始められました。

全曹育としても協力致したく、会員の皆様に義援金の御協力を宜しく御願いたします。

全曹育会長 荒木正昭  
ボランティア研究委員長 堀部克重

◎受付先 銀行口座  
口座名称「曹北育会計」奥山千成  
北海道銀行花川支店普通預金  
17310738724

寺院用佛具・佛壇・製造販売  
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 光  
放

|       |           |                 |                |
|-------|-----------|-----------------|----------------|
| 本店・工場 | 〒940-0825 | 長岡市高畑町617番地     | ☎(0258)33-5644 |
| 新潟店   | 〒951-8142 | 新潟市関原大川1-11-2   | ☎(025)233-4493 |
| 川越店   | 〒350-1124 | 川越市新宿町1-23-2    | ☎(0492)44-7741 |
| 高崎営業所 | 〒370-0046 | 群馬県高崎市江木町1179-2 | ☎(027)324-3721 |
| 長野営業所 | 〒380-0911 | 長野県長野市稲葉1980-1  | ☎(026)222-3811 |

# お寺散策

名古屋市熱田区神宮2丁目3-15

## 秋葉山 圓通寺



### 火防開運

### 日本最古の秋葉大権現出現の霊場



右が秋葉本堂左が圓通寺本堂

名古屋熱田の両詣りとして「熱田さま」「秋葉さま」として親しまれている秋葉山の開基は、尾張の国造尾張氏（現在の田島氏、日本武尊の妃宮妻媛命の子孫、熱田神宮権宮司を代々祀られた）により神宮寺として建立され、後、「圓通寺」と称されて代々外護されて今日に至ると縁起に記されている。

御開山は、高祖道元禅師の法嗣兼嚴義尹禅師の法系になる誓海義本禅師（大明禅師）が明徳二年（一三九二）に、熱田神宮権宮司田島仲宗氏の請に応じて迎えられている。

日本最古唯一の秋葉大権現（出現の霊場で、今より千八百年ほど前日本武尊の妃、宮妻媛命が三種の神器の一つである草薙剣を奉斎した熱田神宮の境内に日本武尊を火難から救いわが国の平和を守られた火の神様、秋葉大権現を祀られたのが「秋葉社」の始りである。



白鳳時代（皇天武）が納奉して奉納された十一面観世音菩薩

### 大明禅師と羽休三尺坊

圓通寺縁起によると、大明禅師誓海義本（浜松普濟寺六世）の高徳を慕って雲集した修行僧の中に、秋葉三尺坊が僧形と化して修行すること十有余年、大明禅師によってついに旧暦十一月十六日夜半、仏法の奥義に達し師弟の尊い契りを結ばれる。そして、禅師より「羽休」の道号を授かる。歡喜した羽休三尺坊は、「天狗僧形の本体を現し」「鎮防火燭」「七難消滅」を誓願して永劫に当山を鎮守する誓いをたてられ姿を隠されたという。

この縁起により当山では毎年十二月十六日を縁日として秋葉祭の勇壮な火渡りが行われる。寺院では年中ご祈禱の参詣者が絶



えず、「火防守護」の他、七難を除き火の幸を恵み正火を守護する人々の願いをかなえるべく祈禱されている。





二〇〇〇年環境特集 (中国曹青山口大会講演会より)

# 「地球環境の実態を知る」④

「ネットワーク地球村」代表 高木善之

私たち一人ひとりが本当の自然の心の安らぎを持つたら、それが伝わって周りにも伝わって来ます。そのようになったら、もしかしたら地球が救えるかもしれないと思います。

## 臨死体験で世界の過去現在未来を体験

私は環境問題を皆様方に知っていただくときの基本的な姿勢として、根本原因をいっしょに考えていく。そしてどの様ににするかの提案はする。でも相手が気づくまで待つという姿勢を考えました。

それは非暴力ではなく「非対立」という考え方です。

非暴力というその中には自分が正しいという正義があります。正義には常に怒りを伴います。そして正義には必ず対立があります。すべての戦争は正義によって戦われています。非暴力でも結局血が流れます。それは正しいと思っている者は必ず怒りを伴っているからです。



私は、七〇年全共闘という学生の頃に非暴力のつもりで色んなことをいたしました。それでも血が流れました。多くの人がケガをしました。その時に非暴力ではダメではないかと考えました。ガンジーさんが考えていた非暴力というのはどのような非暴力であったかわかりませんが、一般的にいわれている非暴力ではダメだということが分かりました。

それから、私は交通事故で全身骨折をしました。その時臨死体験をいたしました。(くわしくは「転生と地球」を読んで下さい)その臨死体験の時に私は世界の過去現在未来を体験いたしました。この時大変なショックを受けました。

その時の体験をもとに私はベトナムで世界を救う方法をあれこれ考えました。そうした中で私のこれからの仕事は平和運動だと考えました。その中でも地球環境を救う平和運動を考えました。その平和運動も非暴力を超えた平和運動「非対立」でなくてはいけないとこのように考えました。

本当の平和運動には正義があつてはならないと考えました。怒りがあつてはいけないと考えました。それ

### ◆営業品目◆

寺院専用各種記念品・慶弔  
御布教用品・お供物品・その他寺院用品全般



和顔愛語の 和顔堂

(株)和顔堂 ☎0120-7676-00  
〒153-0061 東京都目黒区下目黒3-14-14

わがまの  
基本理念  
入まは  
愛を刻む  
旅であり  
企業家は  
誠実を貫く  
旅である。



を捨てなければ本当の平和運動にはならないと考えました。この対立がこれまでの戦争となっていたのです。私は重傷の交通事故で全身骨折して生命反応が何度も危うくなっておりました。しかし、ベットの上で寝ている時に臨死体験をもとに「非対立」の地球の平和、人類の平和、家庭の平和をその時に考え出してから不思議なことに急速に体が治り出しました。大病院の最新の機械をもつてしても今の医学技術では二度とベッドから立ち上がれないであろうと言われた私の肉体がこの様に奇蹟的に治ったのです。

非対立の  
平和運動の実践

何ものをも持たない者は全宇宙を持っているから心が満ちているのです。

自然というものは正直なものです。自然の中に物差しはありません。不自然なものには必ず崩壊します。古代の大きな文明や遺跡はみな崩壊してあります。例えば日本の島に何人の人が永続的に生きていけるでしょう。環境の専門家の話では江戸時代の人口三〇〇〇万人くらいだといわれております。このくらいの人口であれば半永久的に日本の国土の中で生きて行けるのではないかと考えられています。しかしこれより多い人口になりますと、森林が伐採され、土が疲弊していきまます。環境問題を考える時、長い目で見て永続可能であるかどうか。不自然でないかどうか。自然に帰るかどうかが。自然が受け入れてくれるかどうかを先ず考える事が一番重要な事です。

それから、私はこの非対立の地球環境の平和運動を通して自分の心の平安を実現して行きたいと考えています。自分の心の中に本当の自然を受け入れるのです。私たち一人ひとりが本当の自然の心の安らぎを持った

自然というものは正直なものです。自然の中に物差しはありません。不自然なものには必ず崩壊します。古代の大きな文明や遺跡はみな崩壊してあります。例えば日本の島に何人の人が永続的に生きていけるでしょう。環境の専門家の話では江戸時代の人口三〇〇〇万人くらいだといわれております。このくらいの人口であれば半永久的に日本の国土の中で生きて行けるのではないかと考えられています。しかしこれより多い人口になりますと、森林が伐採され、土が疲弊していきまます。環境問題を考える時、長い目で見て永続可能であるかどうか。不自然でないかどうか。自然に帰るかどうかが。自然が受け入れてくれるかどうかを先ず考える事が一番重要な事です。

ら、それが伝わって周りにも伝わって来ます。そのようになったら、もしかしたら地球が救えるかもしれないと思います。

皆様の曹洞宗の教えの中にもその様な教えがあると聞いております。しかし、どんな優れた教えがあっても実践しなければ何の意味もありません。

まず自分が平安になること。そしてその自分の幸せは全ての人の幸せと共にしかあり得ない事です。私は臨死体験によってすべての生き物の生きる本質を自覚しました。全ての生き物は喜びと幸せのために自然の調和の中に生きています。ですから私は、自分自身が本当の喜びと幸せを心の奥底で見つけなければ地球の環境も本当によくならないと思っています。

多くの財産を蓄えて持っている者は心が貧しい人です。心が貧しいからより多くの物を欲しがります。何ものをも持たない者は全宇宙を持つているから心が満ちているのです。だから平安であるのです。

皆様方はお坊様です。一つひとつのお寺は何百という檀家を抱えております。ぜひこの話を皆様の檀家さんに聞かせて頂きたいと思えます。

(次号に続く)



運輸大臣登録旅行業第57号 社日本旅行業協会正会員

|         |                            |                              |
|---------|----------------------------|------------------------------|
| 東京第二営業部 | 東京都墨田区錦糸3丁目2-1 (アルカイースト)   | 〒130-0013 ☎(03) 3622-1641(代) |
| 札幌支店    | 札幌市中央区北2条西3丁目 (敦島ビル)       | 〒060-0002 ☎(011) 221-6781(代) |
| 仙台支店    | 仙台市青葉区本町2-1-1 (安藤本町ビル)     | 〒980-0014 ☎(022) 222-4910(代) |
| 名古屋支店   | 名古屋市中村区4丁目8-12 (菱信ビル)      | 〒450-0002 ☎(052) 581-4001(代) |
| 大阪営業部   | 大阪市北区西天満3-13-20 (A Sビル)    | 〒530-0047 ☎(06) 6311-8001(代) |
| 福山支店    | 福山市三之丸町1番1号 (福山東武ホテル)      | 〒720-0066 ☎(0849) 23-2000(代) |
| 福岡営業部   | 福岡市博多区博多駅東1-1-33 (はかた近代ビル) | 〒812-0013 ☎(092) 473-5256(代) |



二〇〇〇年提言

『禅文化学林』 四国今治大会が開催される

青年僧に望む

テーマ

心の癒し

総合企画事業研修委員会委員長 高原 淳 尚

現代の心の癒し、心のケアを四人のパネラーと共に考え討論をする  
有意義なシンポジウムが開催された。



山本悟由師

当日は  
場に開催  
されまし  
た。

の講師、早川一光先生（幸・総合人間研究所所長）の知名度と好天にも恵まれ、会員と一般の参加者約七百人が会場を埋める大盛況でした。

基調講演

基調講演では、「医療と宗教の出会い」との題名で早川一光先生より、



早川一光先生

まっただのは、宗教に興味がないのではない。何を求めているのか考えていただきたい」と叱咤激励された言葉が印象的でした。

シンポジウム

続いて開催された「パネルディスカッション」では四名のパネラーの先生よりご提言をいただき、コーディネーターを宇野尚英老師（曹洞宗



藤原先生 渡辺先生 野田師 荒木師

四国管区長）にお務めいただきました。  
○藤原寿則先生（愛媛・仏教と医療を考える会会長）からは、医療の立場から医療現場における仏教と医療の融合の可能性を実践報告からお話しいただきました。

○渡辺卓人先生（今治市・波方中央病院理学療法士）からは、リハビリテーションを通して、患者に接する立場から病における心の向かわせ方についてご発表いただきました。

○野田大燈老師（高松市・喝破道場道場長）からは、不登校児童

四国地区曹青会の

二十一世紀への挑戦

四国地区曹洞宗青年会会長

山本 悟由

『禅文化学林』講演会は、全国で第三回目の講演会として、四国今治市にて開催することに成りました。この講演会を開催するにあたり、四国地区曹洞宗青年会会員並びに曹洞宗四国管区寺院各位をはじめとして、全国曹洞宗青年会の皆様方には、法務御多端のところ、この營弁にご賛同賜わり、ご深厚な御力添えを頂き、お陰様にて講演会が無事円上致しました事は、誠にありがたく厚く感謝申し上げます。

申し上げるまでもなく、平成十二年四月一日より国による介護保険制度がスタートします。講演の中で早川一光先生が「人間は各々の年齢に応じた心の安らぎを追求して行くべきではないでしょうか。」と語られておりましたが、私共、曹洞宗青年会会員をはじめとし、日々の活動においての取り組みや考え方を研修討議を致しましたこの講演会を糧として、今後の教化の指針と礎にすべく、心がまえを新たにし役立ててまいりたいと存じます。

尚、「禅文化学林」講演会の詳細な内容は後日、シンポジウム・青年僧に望む心の癒しと題して、報告集を出版致しますので、今しばらく御待ち下さい。



をはじめとした青少年の心のあり方と、接し方についてお話しいただきました。

○荒木正昭師からは阪神淡路大震災時における青年会の救済活動の経験をもとに、被災者の心の不安と癒しについて発表されました。



宇野尚英師

このあとコーディネーターの宇野尚英老師の進行で、会場の参加者からの質問等も受けながら、熱のこもった討論が交わされました。



高原淳尚師

この研修会において早川先生をはじめとする諸先生方から、私たち青年僧へいただきました貴重な御提言に、私たちは応えるべく研鑽を積んでゆかねばならないと考えます。

最後にこの「禅文化学林」を開催するにあたり、地元四国地区曹洞宗青年会会員並びに曹洞宗四国管区ご寺院各位には、法務御多端のところ、多大なるお力添えをいただき、無事円成致しました事、衷心より感謝申し上げます。

禅文化学林四国今治大会を終えて

「心の癒し三原則」

全国曹洞宗青年会会長 荒木正昭

先般の禅文化学林四国今治大会が多数の参加者の中、無事円成致しましたことをこの紙面をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

大会を終えて「心の癒し」とはいつたにどのような心の状態をいうのか私なりに思ったことは、「心の癒し」には三原則が有るのではないかと言うことでした。

まず第一には、病院での治療で最初に行われるのが「問診」(問診)ということ。この「体」の治療がそうなら「心」の治療もそのはず、僧侶側が話すことなくただ黙って「それはつらいねえ。」と聞いて聞いてさしあげること、それだけで話した側は安心して癒される。

第二に、自分と同じ苦しみの人と出会ったとき心は癒される(苦しいのは自分一人ではないと気付いた時)第三に、「癒しとは他を癒すこと

「ボランティア」は仏様の教えでは布施行であり菩薩行である。道徳では頂いた側が頭を下げて御礼を言うが、宗教の世界、特に仏教では徳を積ま

せて頂いたのだから差し出した方が御礼を言う。その教えに「心の癒し」のヒントがあるのではないだろうか。

老人ホームにベット(犬や猫・小鳥等)を飼うと笑顔がこぼれ、それ以前よりお元気になるというのも他の命を可愛がるやさしさから出る元氣(生きる力)だと思ふ。

「無財の七施」眼施・顔施・言施・身施・心施・床坐施・房舎施の中にどうして聞施がないのでしょうか?聞施が無いのは、宗教家の出発点として特別に扱われているからかも知れませぬ。



音程の悩みの消滅!! 詠讚歌トレーナー 携帯便利なサイズ

メトロノーム内蔵

幅300mm×奥行210mm×高さ45mm

幅210mm×奥行100mm×高さ30mm

有限会社 水光社  
〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 OABビル8F  
TEL.03(3986)5631(代) FAX.03(3986)8832

唱えるだけで微妙な音程の狂いが音と別てた易くわかる!!

特集

禪のつどい中央研修会講演



演題「今が大事」

「父、相田みつをを語る」③

講師 相田みつを美術館館長 相田 一人

(父の代表作の一つである「道」と言う詩を、父自身が朗読しています。)

道

長い人生にはなあ  
どんなに避けようとしても  
どうしても通らなければならぬ  
道というものがあるんだな  
そんなときその道を  
黙って歩くことだな  
愚痴や弱音を吐かないでな  
黙って歩くんだよ  
ただ黙って  
涙なんか見せちゃダメだぜ  
そしてなあ  
そのときなんだよ  
人間としての  
いのちの根が  
ふかくなるのは  
この映像は、父が六十歳前後のもの  
です。

それでは、お手元の資料の「円融便り」というものを見ていただきたいと思います。

「円融便り」と申しますのは、父がちょうど五十歳頃から六十七歳で亡くなるまで十七年間書き続けたものです。全部で七十八号まで続きました。

これはおもにどの様な内容かと申しますと、表の面は武井哲郎老師の随聞記という形で老師から聞いた事



講演会資料より

を父なりにまとめたものです。もちろん全て武井哲郎老師に見ていただきまして、了承を得てから活字にして発表したものです。

裏の面は自分の詩の作品を載せてあります。こういう形で全部で七十八号まで出しました。

その中の六十号に父は、「円融便り」のことをこの様に書いております。

「円融便り」またの名を「気まぐれ便り」を出し初めてから、いつのまにか十年以上の歳月がたちました。号数にして六十号を越えました。仏教については全くずぶの素人のわたしが、細々ながらもこんな形で続けてこられたことは、わたしの身近に、武井哲郎老師というどえらい師匠がいてくれたことが第一。つまり、師匠のおかげです。こんなことを書く」と、「また余計なことを書いて」と、老師からお叱りを受けるかも知れませんが、私も還暦を過ぎてみて、禪



相田みつを美術館  
〒104-0061 東京都中央区銀座5-2-1  
銀座東芝ビル5階 ☎(03)3575-0481  
休館日 月曜(日曜、祝日は開館)

僧としての武井老師の力量の大きさ、心の深さ、幅の広さ、そして頭のやわらかさ、というものを改めて再認識し、舌を巻いているからです。  
「おれは大変な師匠にめぐり逢ったもんだなあ……」  
「同じ足利市内の身近なところに、どえらい師匠がいてくれたもんだなあ……」  
「武井老師にめぐり逢っていなかったならば、おれはどうなっていたらう。」  
と、いつもひとりごとを言っているのが最近のわたしです。  
父はこの様な「円融便り」今で言うミニコミ誌の様なものを長く続けて出していました。  
次に、「捨てる」という作品を見

てみたいと思います。

捨てる

どうでもいいものから

捨ててゆくんだね

「武井哲庵老師に会って以来」：  
何かに迷った時には「あってもなくてもいいもの」を捨てることにしたのです。

現実には、そう簡単に捨てられませんが……。

この一句は、わたしの迷いを整理するための、古くて新しいものさしです。」

この詩のように、父は何かに迷った時に、この詩を思い出して、有っても無くても良いものを捨てていったのだと思います。もちろん全てがそうではありませんが、生き方の原点にはこういう事があったのではないのでしょうか

このように、様々な作品を書き続けて六十七歳の生涯を全うしたのが、父、相田みつをの人生であったと思います。  
ご静聴どうも有り難うございました。

(講演内容より、お話の一部を転載させていただきました。)

## 「相田先生の最期」

足利市 明林寺 西 田 正 法

私の師匠と相田先生とは、四十数年来の親友で、共に語り合い、支え合って生きた仲です。相田先生は、私が物心付く頃もう既に、我が家に馴れ親しんだ方だったので。

先生の思い出は沢山有りますが、私にとって一番印象深いものとなったのは、先生の最後の御様子です。

ある日、何度目かのお見舞いから帰った師匠が、「今日、相田氏から葬儀委員長を頼まれた。」と力なく呟きました。

先生と師匠は、「相田氏」「正源氏」と呼び合っていました。その日、先生はいつもの調子で、

「正源氏、俺が死んだら、あんたが葬儀委員長をしてくんねーかな。本当は、葬式もして貰いてえーんだが菩提寺があるんで、せめて葬儀委員長をやってくれよ。」

と切り出し、続いて、  
「お通夜と葬式は無理だから、枕経は正源氏とあんたの息子達の三人でやってくれよ。」

と言われたそうです。  
勿論師匠は、弱気を諫め、元氣を出すよう励ました後で、「今のあん

たは、有名人なんだから然るべき人考えなきや駄目だよ。」と、明るく冗談の様に言う。

「私にはねえー、自分の最後が分かるんだよ。有名になってからじゃあー駄目なんだ。俺のいいところも、わりいーところも知っているあんたでなきや、成仏出来ねーんだよ。」

と懇願され、固い握手をして別れたそうです。それから数日後、先生は「師」と敬愛して止まなかった、武井老師の元へと旅立たれたのです。

約束通り、師匠と私と弟の三人で枕経をお勤め致しました。長身を布団に横たえた相田先生は、まるで生きていたが如くで、今にも、「やあーよく来てくれ

たねえー」と、大きな手を広げて喜んでくれました。

お勤め後、「相田先生がじくなくなつた」という実感

が否応無しに押し寄せ、「人は誰でも死ぬ」と

いう事実を改めて教えられたのです。良寛禪師は「裏を見せ表を見せて散る紅葉」と詠まれました。武井老師は、良寛禪師を慕われておいででした。先生が師匠に「有名になってからじゃ駄目、全て知っているあんたじゃなきや」と葬儀委員長を託されたのは、そこに武井老師や良寛禪師の生き方を求め、名声よりも一人の人間として正直に旅立つことを望まれたのだと思えてなりません。



相田一人氏 故相田みつを氏 私

曹洞宗で読むお経の語句意

⑤法華経『観世音菩薩普門品』を読む

苦しみを縁として

純心に出会うふしぎ



中野東禪

仏教講座

妙法蓮華經

観世音菩薩普門品第二十八

(私訳)

素晴らしい真実のおしえは、泥から生えて煩惱に染まらぬ蓮のような仏の言葉で、痛みに共鳴する声で、仏の智慧を働くボサツに、何時でもどこでもだれでも出会い得る章

兩番問答(長行)(二つの問答)

第一章 前番問答(前の問答)

第一節 無尽意の問い

而の時に無尽意菩薩は即ち座より起ち、右肩を偏袒(ひとへ)ぎ、合掌して仏陀に向かいたてまつり、而かも是の言葉を作さく。

(この経を説くべき縁が熟した)時、飽くこと無き求道の志に燃える菩薩は、ただちに座より立つて(敬意を表して、お給仕のように)右肩を脱ぎ合掌し、仏の方に向い奉って次のような言葉を申し上げます。

世尊よ、観世音菩薩は、何の因縁を以て、観世音と名付けるや。

仏陀世尊よ、観世音菩薩はどの様なわけで観世音と言う名前が付いているのでしょうか、と。

第二節 如来の総答  
(如来の総括的答え)

仏は無尽意菩薩につげたもう。善男子よ、若し百千万億の衆生ありて諸々の苦悩を受けんに是の観世音菩薩を聞いて一心に名を称えんに、観世は、即時に其の音声に観じて、皆解脱することを得せしめん。

仏は、あくこと無き求道の志にもえる菩薩におつしやいました。良き人よ、たとえば、百千万億程も多くの迷える人々がいて様々な苦しみを受けたときにこの観世音菩薩の(呼び掛けを)聞いて、純一のところで、そのみ名をとえられたら(悟りが働きとなった)観音様は、ただちにその人の声に共鳴してすべて苦しみから解放してくださるのです。(簡訳「曹洞宗流経偈文全集」より)



★新企画

【営業品目】

- キャラクター御守り製造販売
- 葬祭用加工幕製造販売
- 格天井絵漆盛印伝加工
- 各種天井絵創作加工

【営業品目】

- 御法衣・創作から製造販売
- 京仏具・地方仏具販売
- 各種・消耗品販売
- 御念珠・記念品販売

【営業品目】

- 御法衣・ドライクリーニング修理修復
- 御法衣・寸法直し
- しみ・かびおとし・掛衿の色付け  
……等々



有限会社

草桶

法衣仏具店

〒616-8322 京都市右京区嵯峨野芝野町35

TEL.075-862-2345 FAX.075-862-2356 フリーダイヤル 0120-88-3992







第24回東海管区曹洞宗青年会小大会

花まつり

15周年記念

子ども絵画展開催



去る4月9・10日、両日にわたり愛知県第一曹洞宗青年会（会長本多剛生）主管による、第24回東海管区曹洞宗青年会小大会（大会実行委員長西村芳樹・大会事務局長坪井泰樹）が名古屋栄東急インホテルに於いて開催された。

今大会は「花まつり子ども絵画展」の十五周年ということもあり、毎年御協力いただいております曹洞宗保育連合会の皆様を講演会に御招



「花まつり子ども絵画展」

待し、宗務所長老師をはじめ御来賓の方々あわせて二百人以上の参加がありました。

講演会は、コラムニストのジョン・ギャストライト氏をお迎えし「家族に大切なものは：愛と笑いのコミュニケーション」を題して、お話をいただきました。

御自身の体験に基づいた笑いあり、涙ありのお話に聴衆は聞き入っていました。



ジョン・ギャストライト氏

会場では、絵画入選作品（二百五十枚程度）を展示し、花御堂で灌仏おまいりしていただき、甘茶をふるまい、記念品（花祭り布教用のパンフレット・甘茶ティーパック）を配布いたしました。

また会場内に、有珠山噴火義援金の喜捨箱を設置し、心温まる浄財をいただきました。



会長 本多剛生師

その後の懇親会には、御来賓の方々に加え、百五十人を超える東海管区の青年会員の参加をいただき盛大に行なわれ、お互いの親睦を深めることが出来ました。翌日は、会場を移してのスポーツ交流会（今回は雨天の為、ボウリング大会）が行なわれ、二日間にあたる大会も無事円成いたしました。

また、四月八・九日には、毎年の恒例行事であります「花まつり子ども絵画展」が名古屋栄松坂屋南館一階オルガン広場において開催されました。

ク・花の種」を配布し、仏教仏事相談コーナーを設置して会員が精一杯お答えしました。また日曜日の午前中には、宗務所長老師はじめ御来賓をお招きして「花まつり子ども絵画展」の特選者五十人程の表彰式も行なわれました。

今回は特に会場にて「花まつり法話」を実施し、講師に東京芸術大学名誉教授・天台大仏師法印・京都愛宕念仏寺住職西村公朝師をお迎えし「お釈迦さまの誕生」と題して法話をいただきました。土・日曜日の開催ということで会場は大変な賑わいをみせ、大盛況でありました。

さらに、花まつり子ども絵画展十五周年記念誌を発刊し、管内御寺院・東海大会参加者・子ども絵画展出品者等に配布いたしました。

最後に、この度の東海大会並びに花まつり子ども絵画展に御参加・御協力賜りました方々に衷心より厚く御礼を申し上げ、事業報告とさせていただきます。



西村公朝師

# ☆今話題のインターネットとは?? インターネットの世界を のぞいてみよう! (その11)

## インターネットの世界に蔓延する『無料』の謎

：無料パソコン編

最近無料パソコンが話題になっています。この無料パソコンは、米国でフリー PC 社が、実売価格500ドル前後のコンパック製のパソコンを無料で提供するというものが最初で、申し込み初日に50万人もの申し込みが殺到、同社は終日、その対応に追われることになったといえます。



日本では中堅パソコン卸のパーテックスリンクによる『ムリヨーバ』というものが代表的なものです。(この他にも多数あります)

それではなぜ『無料』ということが可能なのでしょうか。

実は、これにはカラクリがあります。

フリー PC 社の場合、配布の条件として、いくつかの個人情報を供出すること、さらにパソコンを最低1カ月に10時間使用すること、パソコン使用時の画面にはインターネットを通じて必ず広告が表示されること、などの制限を条件にしています。この場合、広告主からの広告収入を柱にコストを回収するという仕組みなのです。

『ムリヨーバ』の場合は、最近の配布の条件を見ると次の記述があります。

- (1) 会員登録料として3,000円(初期費用)を払うこと
  - (2) 指定プロバイダーに加入すること
  - (3) 提携カードに加入すること
  - (4) 月一回程度のインターネットアンケートに回答すること
  - (5) 希望に合ったオプション(インターネットトレード契約・付属品購入・ソフトウェア購入など)から1つ以上選択すること
- 以上5つの要件を満たす必要があります。

配布されるパソコンは、いわゆる『10万円パソコン』で、事務用やインターネット用として使用するには十分な性能がありますが、上記の条件において料金の支払いを3年も続ければ、パソコン自体の料金を超えることが分かります。

すなわちこの場合は、会員から継続的に入手料などでパソコンの代金を賄うというしくみなのです。

☆無料パソコンの条件は、会社によって様々です。また、配布されるパソコン自体も多種多様ですし、技術の進歩によるパソコンの陳腐化もある程度計算に入れなくてはなりません。従って、よくよく契約内容を比較検討して見る必要があるといえます。  
☆もしも条件として挙げられているものが、自分が必要としているもので、これから購入しようとしているものであるのなら、かなり得であるといえます。しかもインターネットの各設定は済んだ状態で引き渡されます。

どのようなカラクリで『無料パソコン』と言われるものができるのかを調べてみると、ネット社会の深淵が見えてくるかもしれません。(不詳)

註)『無料パソコン』という言葉自体、誤解を招くということでは使われなくなってきていますが、ここでは敢えて使用したことをお断わりしておきます。

## インターネットの 輪を広げましょう

### 岩手曹青のホームページ紹介

#### 「軽米町への毛布の救援」報告

この度は「軽米集中豪雨水害被害者への救援物資」として、「毛布」を快く提供戴きまして誠にありがとうございました。おかげをもちまして一週間という短い時に500有余枚の毛布が集まりました。



#### 曹青通信「いわて」→「軽米町への毛布の救援物資の報告はこちら」をクリック

した。私たち青年会員としても県内御寺院の善意の暖かさに驚いたと同時に、唯々感激するばかりでありました。

11月12日朝8時頃一関を出先して各インターで毛布を積んで、軽米町役場に到着したのは午後2時でした。町内は水害の爪痕が大きく、特に川の兩岸の家屋は全壊・半壊状態で、映画のセットを見ているようでした。軽米町の人々は、浸水した家屋の後片づけにおわれていました。(岩手曹青ホームページ→曹青通信「いわて」第55号より)

そのほか、「教区だより」「簡単に出来る坐禅」などが見られます。



## パソコン格闘記 「画面が固まったらどうすればいいか」

# パソコンの応急対応

「パソコンを使っていきなりカーソルが動かなくなったり、黒か、青の画面になってしまう事がある。パソコンのマニュアルを見ても対処法は書いていないし、ユーザサポートに電話してもつながらぬ。しょうがないので電源を切った。」こんな経験をした事のある方は多いのではないだろうか。今回はそんな場合の対処法を記す。



### ～「不正な処理をしました…」と表示される場合～

これはプログラムの実行上で発生したエラーである。問題を起こしたプログラムは強制処理される。この場合は残っているプログラムのデータを保存して終了し Windows を再起動した方がよい。

### ～一部のソフトの動作が停止した場合～

原因は2通り考えられる。「ソフトが本当に動かなくなってしまった場合」と「モデム、プリンタなどの周辺機器と通信しようとして、応答待ちになった場合」この場合の対処としては、

①周辺機器を使用したソフトの場合は、電源、ケーブルが確実に接続されているか確認する。

②応答を数分間待つ。

③応答がない場合は、Alt + Ctrl キーを押しながら、Delete キーを1回だけ押す事により、ソフトを強制終了させる。この時、他に起動しているソフトがある場合は、そのソフトで使用中のデータを保存しておく事。尚、それ以外のプログラムは引き続き稼働できる場合が多いが、念のために一度終了して、Windows を起動し直す方がよい。

### ～パソコンが全然動かなくなった場合～

少し待って本当に動かないのであれば、パソコン

をリセットするか、電源を切るしかない。この方法は、必ずしも安全とは限らない。しかし、それしか方法がないのだから、電源を落とさざるを得ない。

### ～青い画面や、黒い画面になり障害の表示がされた場合～

この場合は、画面の指示に従う事。しかしほとんどの場合パソコンをリセットするか、電源を切るしかない。

### ～パソコンの電源を強制的に切る方法～

自動で電源が切れない場合、電源ボタンを数秒間押し続ける事で強制的に電源が切れる。

### 電源を強制的に切った後の対応

再度電源を入れて、パソコンを起動して見る。そのときにスキャンディスク（ハードディスクのチェックプログラムが起動する。それで問題がなければ良い。しかし、スキャンディスクが起動しないでパソコンが起動した場合は、[スタート]→[プログラム(P)]→[アクセサリ]→[システムツール]→[スキャンディスク]を選んで起動し、チェックを行う。

いずれにせよ、上記障害の起こらないパソコンは無い。日頃重要なデータはフロッピーやMOなどでバックアップしておくことが重要である。

## 曹洞宗参禅道場・参禅会 map

map 上の調べたい県のボタンをクリックして下さい。

NETSCAPE2.0より前もしくは別のブラウザをご使用の方は map 下の県名をクリックして下さい。



## 全曹青ホームページに

全国曹洞宗

参禅道場

参禅会案内を

掲載しました

全曹青のホームページでは、全国曹洞宗寺院の一般の方が参禅出来る参禅道場・参禅会の紹介を致しております。

ご寺院の皆様の中で一般参禅者を受け入れておられる方は、ご紹介いたしたいと思しますのでご連絡下さい。

全曹青パソコン通信研究会

## 平成12年度 全国曹洞宗青年会総会開催のご案内

期日 平成12年 6月23日(金)

場所 曹洞宗宗務庁研修道場

日程 13時30分 総会

15時30分 禅の集い・中央研修会『授戒シンポジウム』

18時30分 懇親会

☆本年より、出席のお申し込みについては各都道府県・各単位曹青会の評議員に所定の用紙を送付し取りまとめの上、事務局までご報告いただくことになりました。多数のご参加、ご出席をお待ちしております。

## 授戒会研究委員会だより

禅の集い・中央研修会において

## 『授戒シンポジウム』を開催します

授戒会研究委員会 委員長 高辻康文

平成12年度総会に合わせて15時30分よりパネリストとのフリートーク形態で『授戒シンポジウム』を予定しています。

周知のごとく宗門は、出家得度・伝法・授戒会・葬儀の際の歿後作僧・各種得度式などにおいて悉く授戒いたします。そこで戒法について改めて議論をし直し、宗門の戒法授受の在り方について宗学的見地、もしくは現場の立場からご提言を頂き、儀則的に生じる諸問題など、戒法を授かり護持する立場にある我々僧侶の問題を含め、戒の本質を幅広い視点で議論しようではありませんか。

当初、葬祭にスポットを当てた『葬祭シンポジウム』を予定していましたが、あくまでも戒法の授受という原点に立ち戻るため、授戒そのものをテーマを絞った『授戒シンポジウム』に名称変更いたしました。

シンポジウムは、パネリストによる基調講演(15人～10分程度)それが了って質疑応答、(会場からの意見・提言)などを予定しております。質疑はフリートーク形態を考えております。パネリストの方々と活発な意見交換が為されることを期待して止みません。

シンポジウムを立ち上げるにあたり、パネリストに関しては、様々な立場でご活躍中の青年宗侶の方を中心に、本来あるべき戒法授受の在り方を追求する正統派、時代や社会のニーズを最優先し教義の再解釈を試みる現実派、その両者の主張をバランス良く取り入れる調整派、それらの議論を通して我々自身の在り方を問う意識改革派、授戒会の現場に長け理想と現実の乖離を鋭く指摘する実践派の方々を予定しております。

それぞれ携わる側のスタンスや条件の違いによっ



仏様に帰依する時必ず仏様より戒を授かると伝えられている。

てこのテーマからは様々なご意見が湧出する事と存じます。授戒に対する統一見解を出す事を目的にするのではなくパネリストの方々のご意見を参考にし、我々自身の自己確認の場にして頂きたいと思っております。

スタッフはじめご来場いただいた方々皆の力で活発な意見交換、問題提起が為されれば幸いに存じます。本来あるべき戒法授受の在り方や護持について、もしくは両祖が標榜してきた大乘菩薩戒の意義について再検討していただければ、当委員会にとってこの上ない法悦だと考えております。

# カンボジア・ラオスへ 絵本を届けよう



### アジアの子供達に夢と希望を

鳥根県安来市、正福寺ボランティア会（のんのんさんの会）では昨年度、カンボジアへ社団法人SVA（シャンティ国際ボランティア会）を通じて、100冊の絵本「ゆきむすめ」を届けました。今年度はカンボジアだけでなく、隣国ラオスの子供たちにも絵本を50冊届ける方針。



今年は「てぶくろ」を製作しています

正福寺ボランティア会（のんのんさんの会）では安来市内の中学生や寺院婦人会などに絵本訳文貼り付けのお手伝いを頂



クメール語を貼り付けて絵本を製作している「のんのんさんの会」

☆絵本訳文貼り付け作業を希望される方、お電話下さい。  
今年の絵本は「てぶくろ」です。  
TEL 0854-27-0288  
FAX 0854-27-0292  
メール・アドレス patydou@a1.mbn.or.jp  
692-0044 安来市下吉田町475  
正福寺住職 小豆澤道雄

き、カンボジアに絵本を届ける運動をしておられます。ボランティアの資金は、アルミ缶回収、書き損じハガキ集め、一

口二千円の募金、などでまかなわれています。  
カンボジアでは教科書は二人に一冊しかないと言われています。このようにしてボランティアで送られる絵本もカンボジアの子供達が一冊の絵本を三、四十人の子供達が一日で廻して読みます。三ヶ月もするとポロポロになるそうです。  
絵本一冊、カンボジアに送るのに二千円の費用がかかりますが、アジアの子供達の教育の助けに少しでも貢献できればと考えていますとご住職は語られます。  
このような絵本を届ける運動がご寺の婦人会や地域社会からもつと広がってほしいと思います。

（取材記）



1冊完成するのに30分から40分かかかる

## 〈梅花流法具指定販売店〉

法衣・袈裟・打敷・寺院荘厳具・京仏壇・京仏具



# 株式会社 安藤

本社 (〒605-0091) 京都市東山区古門前通花見小路東入

東京店 (〒105-0014) 東京都港区芝2丁目15番2

0120-29-8161 (法衣部)  
0120-29-8165 (仏具部)  
0120-19-8168 (贈答部)

福岡店 (〒812-0035) 福岡市博多区上洲橋町12-7  
☎: 0120-3232-09  
☎: 0120-2143-22

管  
区  
だ  
よ  
り

21世紀の拠り所に

## 道元禅師御誕生 800年を祝う

京都誕生寺において1月25日  
宮崎奕保禅師ご親修にて  
慶祝法要が開かれた

道元禅師ご生誕800年に因み、京都伏見の誕生寺様において、昨年5月1日より1年をかけての法要が営まれています。私ども京都曹青にもお声をかけていただき、1月26日正当の日には京都曹青一同による報恩講式をお勤めすることができました。

昨年来、三度の馴らしを経て本番にのぞみました。講



式自体は複雑な動きはありませんし、馴らしは声明中心となります。今回は誕生寺住職春木老師の声明をテープに録音させてもらい、会員にまわすことも行いました。各自の好きな時間に練習するためです。

1月26日、いよいよ本番の日を迎えました。報恩講式をお勤めするのは、昨年5月1日以来2度目となります。また、京都曹青では声明を研修する機会はわりと多く、今回においても肩に力の入りすぎる様子はありません。会員みな非常にリラックスした気持ちで、大きな失敗なく法要を進めることができたように思います。

昼からは獅子てんやさんの講演をはさみ、宮崎奕保禅師ご親修の出班灌沐も厳修されました。この、道元禅師を慕う勝縁に巡り会えたことに、随喜した1人としてあらためて感激しております。

21世紀を間近にして、仏教もまた新しい曲がり角を迎えようとしています。道元禅師は、それに応えるための私たちの拠り所と言えるでしょう。こうした行持を通じ、道元禅師のみ教えをより身近に感じられる事を感謝し、ご報告とさせていただきます。

合掌

京都曹洞宗青年会

第23回 東海管区

## 静岡大会開催される 仏前結婚ってなーに

「仏教」という言葉を聞くだけで「葬儀」をイメージする人がほとんどであります。

仏前結婚式を広めるにあたって、この現実を明るくイメージに、未来へと変えていくのは我々青年僧侶だと思います。この度一般檀信徒に呼びかけて「仏前結婚式」を見ていただきました。



仏前結婚式の洒水灌頂はインドでは古来国王の即位に必ずこの式がおこなわれたそうです。わが国においても、明治維新の前は、歴代の天皇が即位式にかぶる冠は京都幡枝の円通寺において洒水灌頂が行われ、観世音菩薩の大慈悲心をおうつしし、仁慈の精神をもって政治にあられるように祈ったと言います。

さればこの式は浄めの式であると同時に、新しい座に就く式であります。

そして、結婚式はご両家のご先祖様に報告し、かつ報恩の誠をささげます。30分~40分くらいの式ですが、わかりやすい解説と共に厳かに研修いたしました。

その後、津軽三味線で有名な高橋竹山先生のお弟子であります高橋竹童先生の津軽三味線の豪快な演奏をお聴きし、大会が大円成いたしました。

合掌

平成11年12月5日  
メディアシティ静岡に於  
静岡県第一宗務所青年会

墓石工事全般・環境石材  
造庭園施工・土木工事業



倉  
石の石良

株式会社

泉山石材

☎031-0023 青森県八戸市是川坊坂1-2  
代表(0178)96-1414  
FAX(0178)96-5716



岡山・秋田曹青会

# 『唯識の心と禅』 発行される

岡山・秋田、両県の曹青大会で講演された太田久紀先生の唯識の講義が『唯識の心と禅』として出版されました。この本は自分の心を探求して仏の心に変えてゆく仏道修行の在り方を平易に示した書です。

(本文中より)

道元禪師は「私曲を存せず」とおっしゃいます。私に曲げてしまうんです。私曲を存せずということがこれができることではない。どこまでこまでもいっても汝は、汝の主観から離れられないといえます。仏さまと出会うのも、それも唯識では、自分の心で出会う。仏さまに出会うのも、自分の心で出会う。

思量を捨てろ、思量を捨てて、自

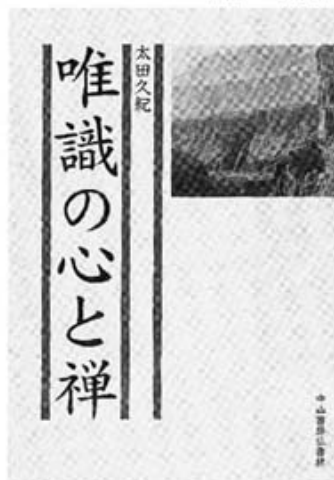
分の計らいを捨てろ。それによって我々は仏道に触れろと思うていませぬけれども、唯識は、いや、まだまだめだ。汝の心の中には、まだまだ強い主観性が潜んでいるじゃないか。主観で見ながら、本物を見たつもりになっていないか。私曲を存せず、いや私は、お釈迦さまの教えをそんなに手前勝手に見たりしてませぬ。ただひたすら無我に徹して、お釈迦さまの教えを学んでいます。その心意気は立派ですが、現実的には、

ら坐れという言葉の中に、個人の人間の計らい、思い、希望というようなものを捨てて坐る。それが、恐らく只管打坐だと思いますが、容易なことではない。ちよつと坐ってみて、分かつたようなことをいってはいけません。ひたすら、只管打坐が続けられるそういう境地になったときに、どこまでその自己というものが清らかな只管打坐になりえているか。どこまでもどこまでもその主観の働きというものが、くつついてくると見るわけです。それを唯識では、万法唯識といえます。諸法不離識ともいいます。

「唯識の心と禅」より

唯識は心を究める仏教の教えとして静かなブームを呼んでおります。ぜひ一読下さい。

岡山・秋田曹青会



太田久紀著「唯識の心と禅」 1,200円  
中山書房仏書林  
東京都文京区湯島2-14-4

我々は、自分のため込んだ文化を、脱することのできない自分の中にある価値観を踏まえて見ている。悟りを求めないとか、ただひたす

本書の中には「心の探究」として第十五回中国曹洞宗青年会岡山大会(平成四年)と、第十四回秋田県曹洞宗青年会随聞会(平成八年)で太田久紀先生が唯識の概略を講義された講演録が掲載されています。お近くの書店でお求め下さい。

寺院用仏具の製作・販売  
寺院建築の企画・施工

## 株式会社 しやじ

〒010-0956 秋田県秋田市山王臨海町3-37  
☎ 018-865-6077 FAX 018-864-1093

宗宝セット 正法眼藏 販売中



宗宝セット ¥1,500,000  
↓  
¥750,000  
正法眼藏 ¥1,770,000  
↓  
¥750,000











# 全曹青の コラム

母の日に

若葉のころになると

いつも思い出される母の声

かしわ餅をつくるけん

かしわの葉をとってこいや

学校から帰ると

手がごを持って山へ走った

あれから幾歳月

今日は娘たちと

粉をこね あんこをまるめて

かしわ餅をつくる

ただよいはじめた あの香りと

たち込めるゆげの中に

木綿のかつぼう着をつけ

鉄釜にかけたせいろうの

ふたをとる母の姿がよみがえる

さあ

私も むし器のふたをとってみよう

(岡山県 成興寺) おぐら みよこ

## 連載

### 会長が走る

③

## 青年僧侶はこれからの授戒をどう考える



葬儀は地方によ  
つて山風によつて  
それぞれの風習が  
ある。

全曹青会長 荒木正昭

葬儀差定(式次第)

◎剃髪(全員合掌)

(お釈迦様の弟子となるため煩悩をそり落とす式)

◎懺悔

(身と口と意によってつくられた罪や過を消滅させる儀式)

◎酒水

(清らかな水をそそぎ燃えさかる煩悩や欲望の炎を消し去る儀式)

◎授戒

(お釈迦様の戒めを授かる儀式)まず仏法僧をうたがわず信じる。

(人間として生き方を説かれたお釈迦様やお祖師様の御教えを授けられる儀式)

◎引導法語(全員合掌)

(仏の世界へ導く言葉がかけられこの儀式の瞬間より迷いを離れ仏の世界へ入る。)

◎供養の読経

(良き香りを亡き人へささげ我が身も清める。そして、亡き人を自然におかえしするお経)

焼香

(良き香りを亡き人へささげ我が身も清める。そして、亡き人を自然におかえしするお経)

## 発行所

全国曹洞宗青年会

〒105-8544 東京都港区芝2-5-2 曹洞宗宗務庁内

発行責任者 荒木正昭 編集責任者 池上幸秀

TEL 03-3454-5411 定価100円

http://www.sousei.gr.jp

郵便振替 00110-1-130539

全国曹洞宗青年会